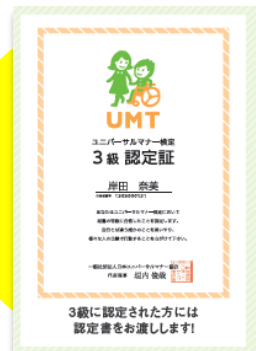


ユニバーサルマナー検定

Universal Manners Test



自分とは違う誰かのことを思いやり、理解する。
そして、高齢者や障害者、さまざまな人の目線で考え、行動する。
その姿勢が現代に求められている、ユニバーサルマナーです。

ユニバーサルマナー検定とは？

人口の内、4人に1人が高齢者、16人に1人が障害者です。そんな現代だからこそ、高齢者や障害者への適切なサポートやコミュニケーション方法を、マナーとして身につけてほしい。そんな思いから、生まれたのが、ユニバーサルマナー検定です。

3級は、ユニバーサルマナーを初めて学び、一步を踏み出してみたい入門者向けの資格です。事前の勉強は必要なく、検定当日の演習問題に取り組むことで、認定となります。

3級カリキュラム

講義 75分

・障害とは何か
・優しいおもてなしとは何か
など基本的な知識から基礎となる考え方を習得して、ユニバーサルマナーを身につけます。

演習問題 45分

グループで演習問題に取り組みます。お互いの意見を共有することでより理解、認識が広がります。



合計2時間
受講者全員認定

2級カリキュラム

講義 60分

「障害についての基礎知識」「障害のある方が日常で困ることについて」など、3級よりも更に実践的な知識の習得を行います。

実技研修 150分

車いすに関する実技研修
視覚障害者に関する実技研修
高齢者・聴覚障害者に関する実技研修

試験 30分

約30問の試験を行います。
70点以上ので、2級認定となります。



合計5時間（休憩含む）
試験合格者のみ認定

<企画・運営>

一般社団法人 日本ユニバーサルマナー協会 大阪府大阪市淀川区西中島3-8-15 TEL 06-6195-4466 (代表)

<紹介者>

あいおいニッセイ同和損害保険 株式会社 東京都渋谷区恵比寿1-28-1 TEL: 03-5424-0101(大代表)